



## 成長可能性に関する説明資料

---

株式会社メタップス  
(東証マザーズ6172)  
2015年8月28日

# 目次

---

1. 会社概要	3
2. 当社ハイライト	9
3. 新規の取り組みについて	20
4. 今後の成長戦略	25
5. 業績見通し	29

## 1. 会社概要

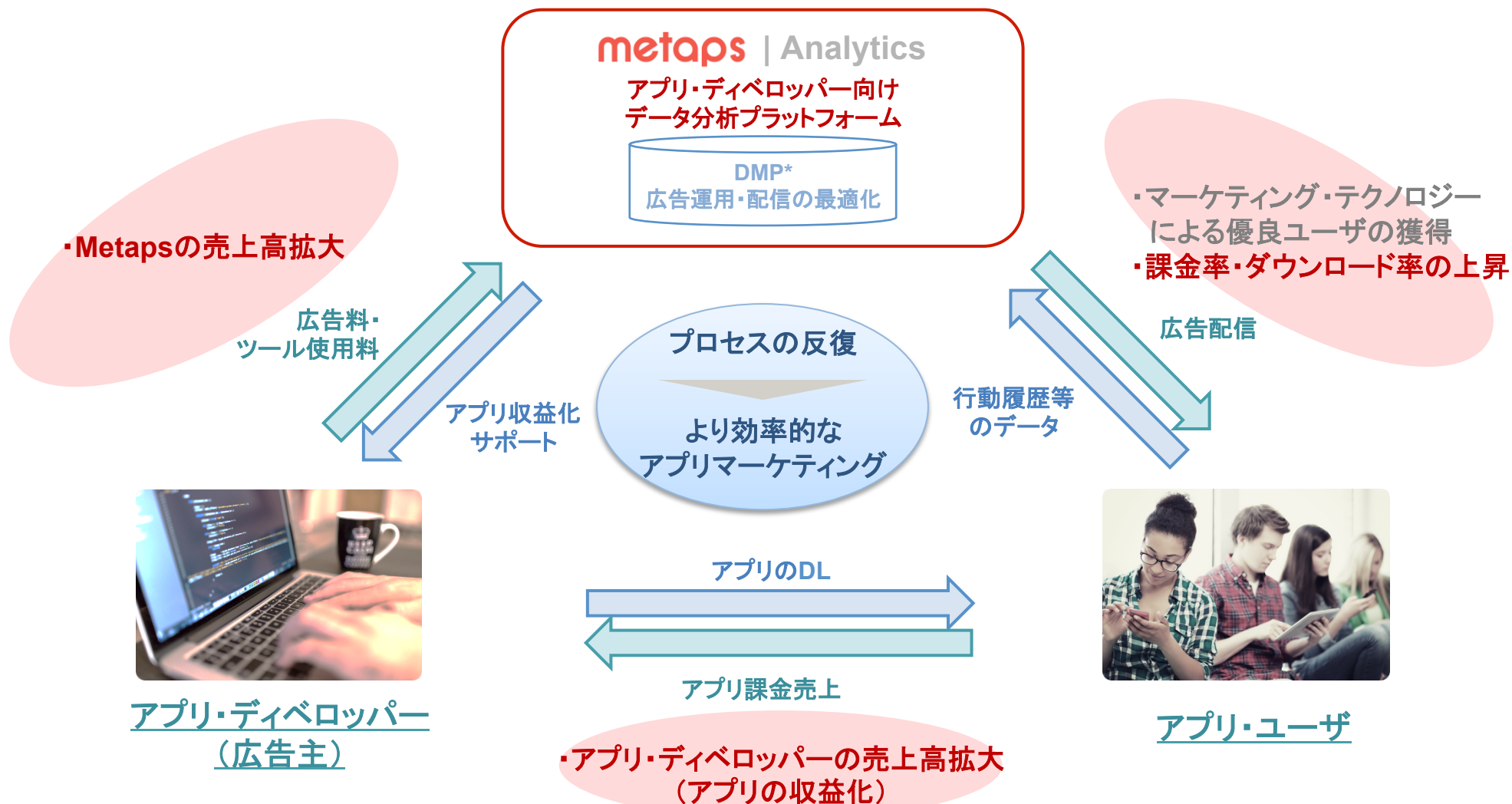
---

# 会社概要

名称	株式会社メタップス (Metaps Inc.)	
代表者	代表取締役社長 佐藤 航陽	
本社	東京都新宿区西新宿6-8-1 住友不動産新宿オークタワー30階	
創業	2007年9月	
資本金	46億2,846万円 (2015年8月28日時点)	
役員構成	代表取締役 佐藤 航陽 取締役 山崎 祐一郎 取締役 久野 憲明 取締役 和田 洋一 常勤監査役 亀村 明 監査役 中町 昭人 監査役 吉川 朋弥 (ご参考) 経営顧問 村上 憲郎 経営顧問 前刀 禎明 経営顧問 竹中 平蔵	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ アプリ開発者向けプラットフォーム「metaps」によるアプリ収益化支援事業</li> <li>■ オンライン決済プラットフォーム「SPIKE」を提供する決済サービス事業</li> </ul>	
連結売上高	22億6,507万円 (2014年8月期)	
連結従業員数	87名 (2015年7月末)	
拠点数 (2015年7月末)	国内	東京
	海外	シンガポール、香港、上海、台北、ソウル、ロンドン、サンフランシスコ

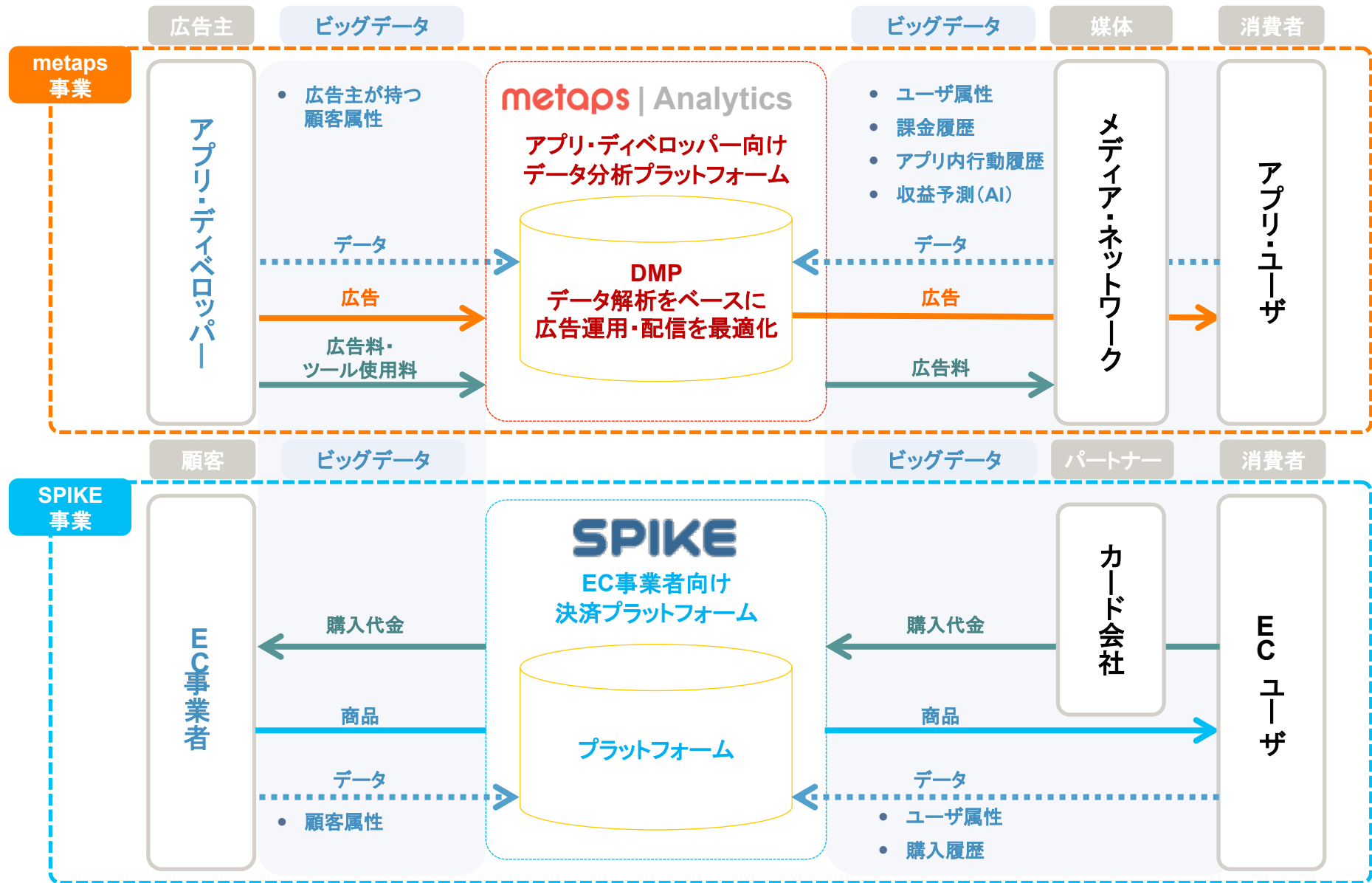
# アプリ収益化事業の概要

## ビッグデータ解析に基づいた最適なアプリマーケティング支援・アプリ収益化

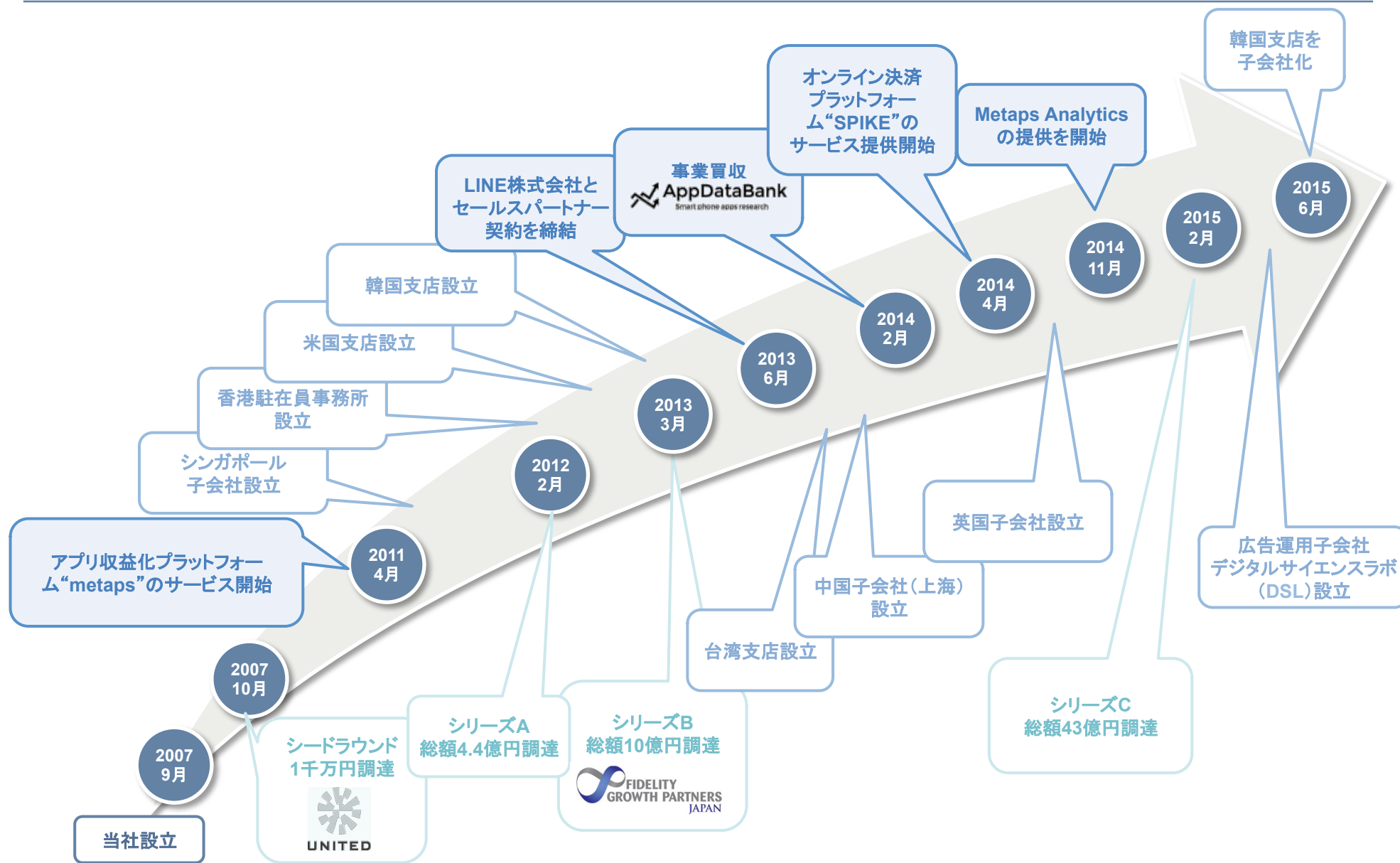


注: DMPはData Management Platformの略。データを統合管理し、分析してマーケティング施策に活用するためのプラットフォーム

# ビジネスモデル



# 沿革



# マネジメントの概要

## 創業メンバーに加え、当社事業分野を強かにバックアップするマネジメント体制





## 2. 当社ハイライト

---

# 当社ハイライト

## 今後も高成長が見込まれるグローバルアプリ市場を主戦場とするビジネス展開



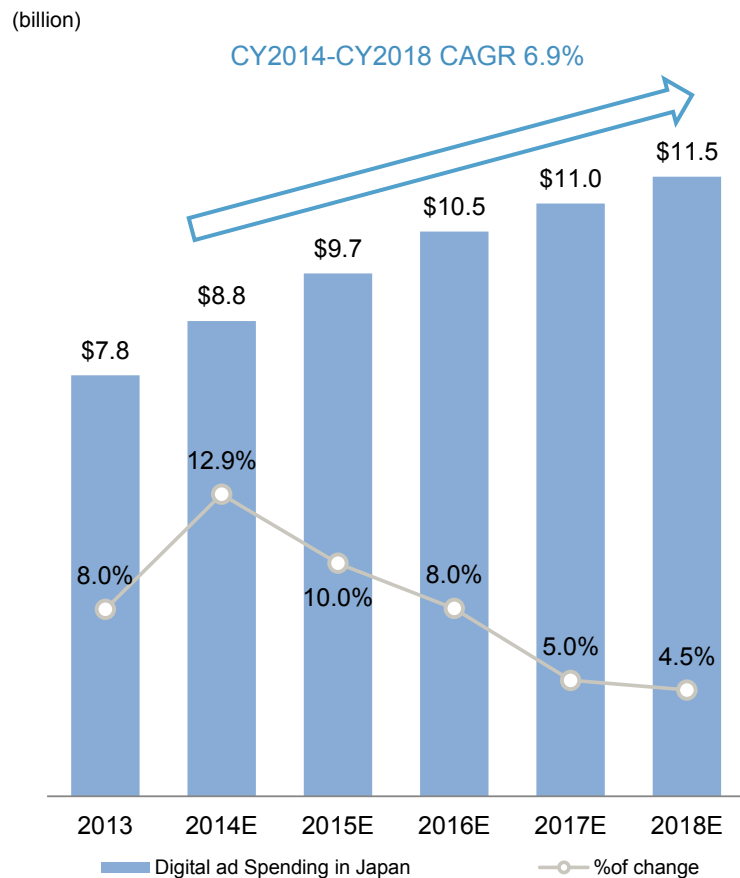
注： グローバル広告市場、グローバルネット広告市場の成長率は2014-2018CAGR、グローバルアプリ広告市場の成長率は2013-2018CAGR、全社売上高の成長率は2012年8月期から2014年8月期実績値のCAGRを使用  
出所： グローバル広告市場、グローバルネット広告市場に関してはeMarketer.com、グローバルアプリ広告市場に関してはJuniper Research、会社実績値

# 高成長の潜在市場：インターネット広告市場

## インターネット広告市場は国内・グローバルともに堅調に拡大

### 国内インターネット広告市場の推移

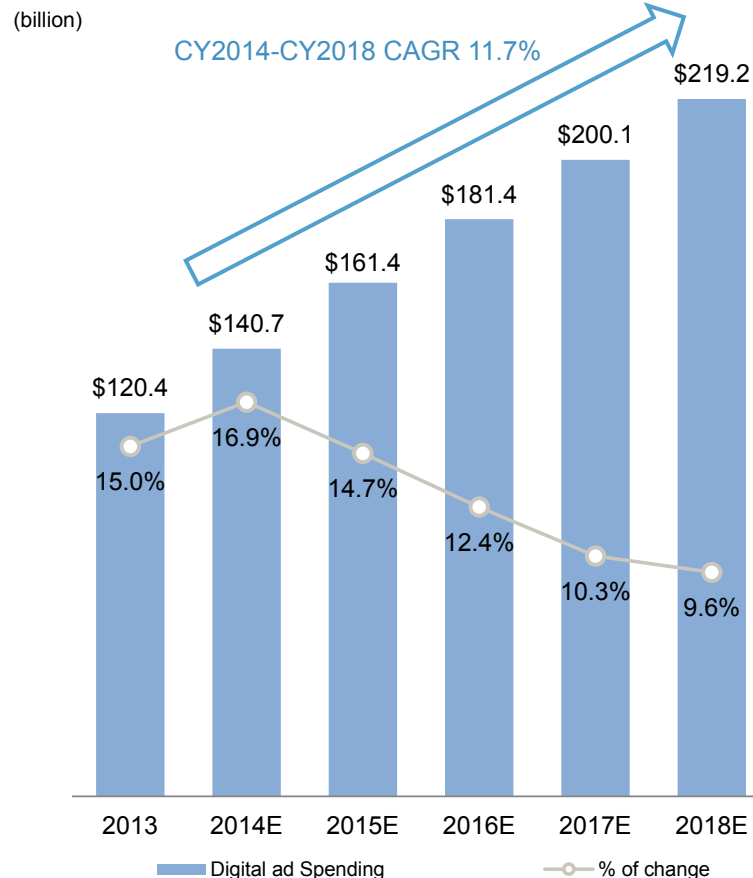
国内インターネット広告市場は順調に拡大



注： PC、携帯電話、タブレット向けの広告の合計。SMS、MMS、P2P上の文字広告を除く  
出所： eMarketer.com, Digital ad Spending in Asia-Pacific, by Country, 2012-2018, June 2014

### グローバルインターネット広告市場の推移

グローバル市場は国内市場対比2倍程度の高成長率の見込み



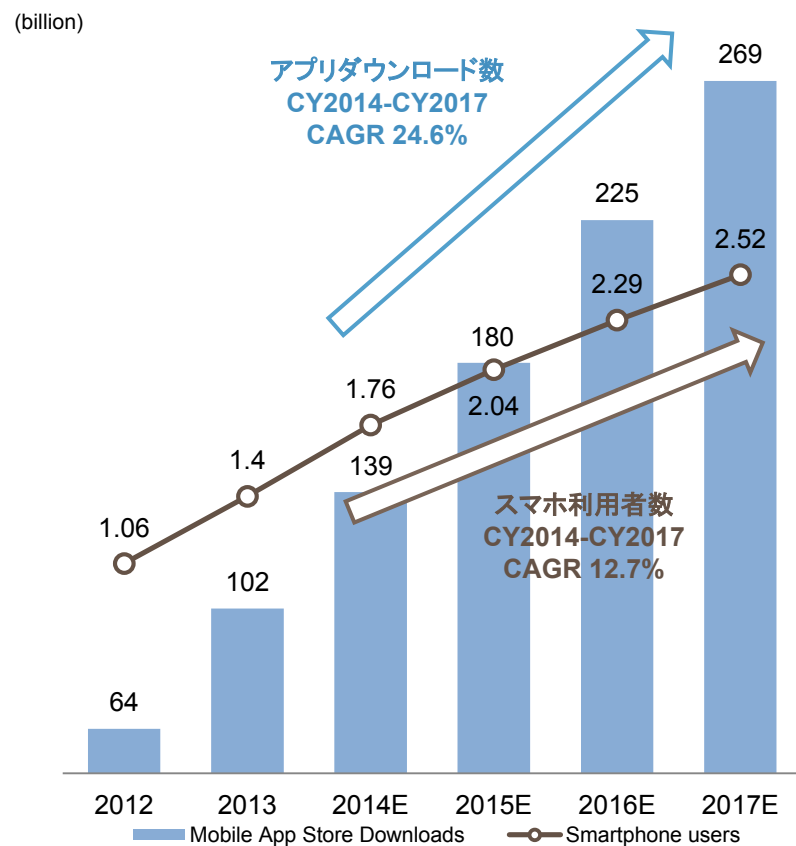
注： PC、携帯電話、タブレット向けの広告の合計。SMS、MMS、P2P上の文字広告を除く  
出所： eMarketer.com, Digital ad Spending World Wide 2013-2018, Sep 2014

# 高成長の潜在市場：アプリ広告市場

## スマホの普及およびアプリダウンロード数の伸びに伴い急拡大するアプリ広告市場

スマホユーザ数とアプリDL数の推移(グローバル)

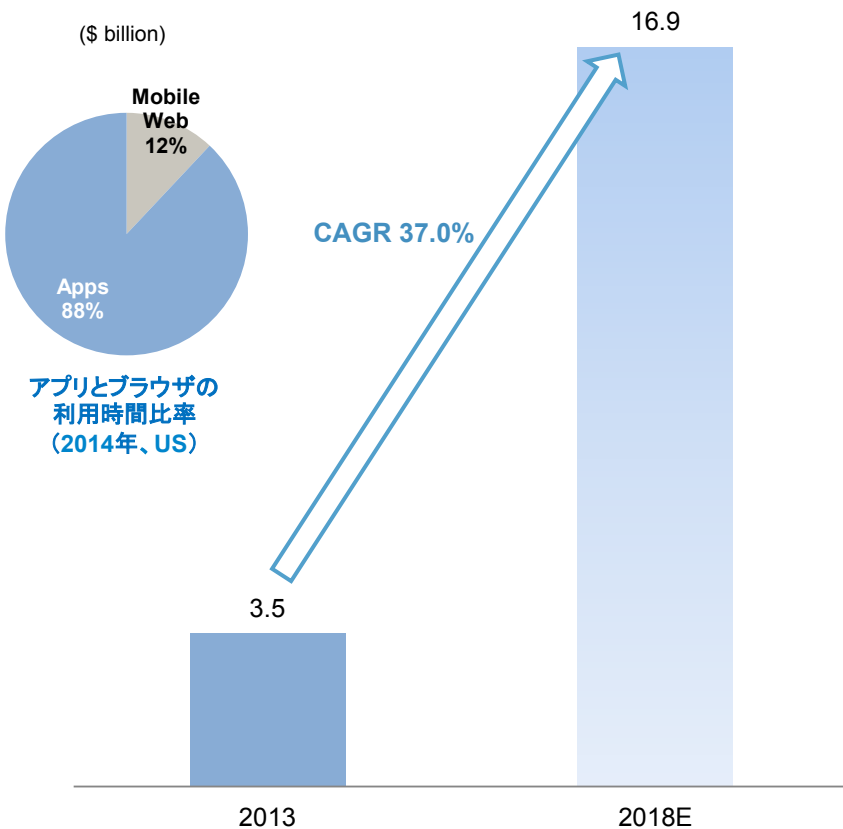
スマホ利用者数の伸び以上に、アプリDL数が伸長



出所: eMarketer.com "Smartphone Users and Penetration World Wide 2012-2018" June 2014  
Gartner "Mobile App Store Downloads, Worldwide, 2011-2017" September 2013

アプリとブラウザの利用率とアプリ広告市場の推移

アプリ広告市場は急拡大の予想



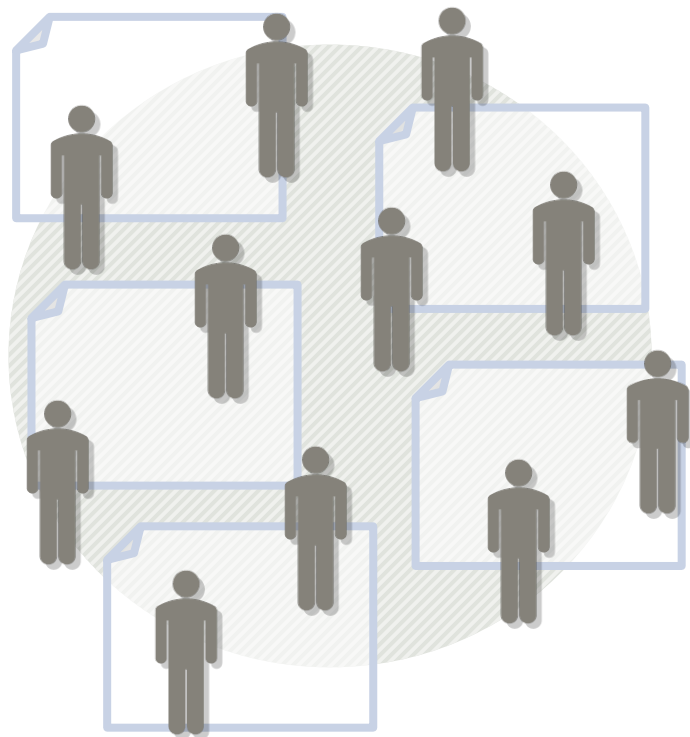
出所: Juniper Research "Mobile Advertising: In-App, Mobile Internet & Messaging Strategies 2013-2018" Oct 2013 (Press release, Jan 6)  
IAB "Apps and Mobile Web" December 2014

# アプリマーケティングは、「枠」から「人」(オーディエンス)へ

従来の広告配信最適化から、よりデータ解析とオーディエンスにフォーカスしたマーケティングへ

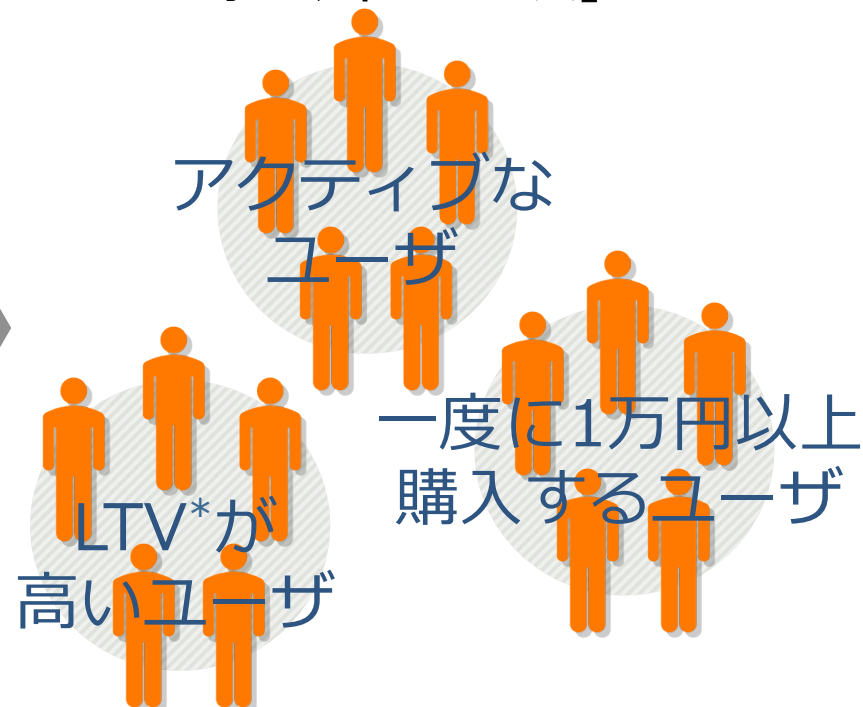
PC・ブラウザを中心とした  
これまでのマーケティング手法

対象:メディアの枠



当社が行っている  
アプリ向けマーケティング手法

対象:オーディエンス「人」

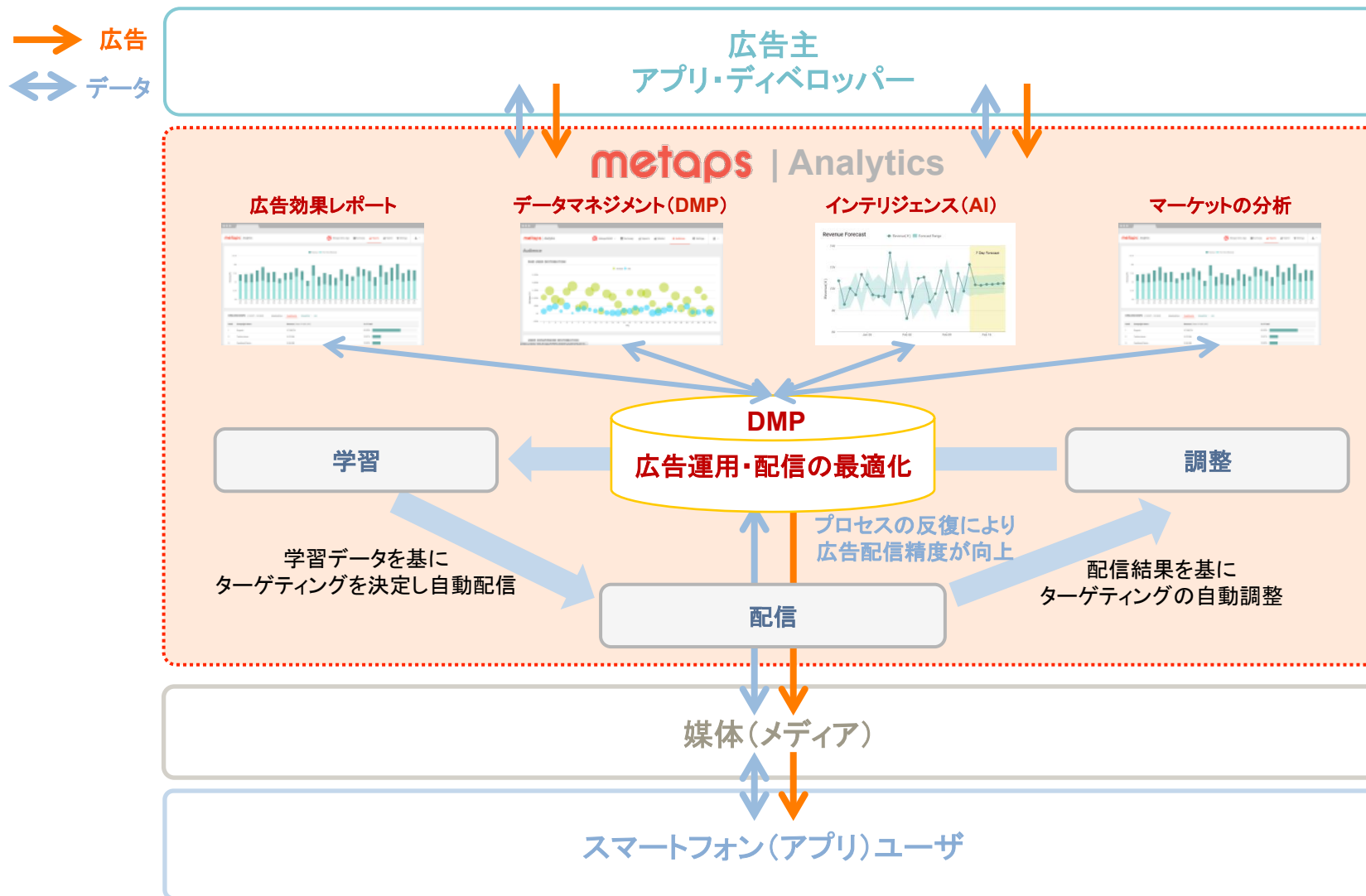


注: LTVはLife Time Valueの略。「顧客生涯価値」とも言われ、顧客が取引を開始してから終了するまでの間、その顧客がもたらした損益を累計した指標のこと

	場所	価格	マーケティング手法
Web(PC)	特定のサイト(枠)	サイトごとに決められた価格	アドテクを活用した配信の最適化
アプリ(スマホ)	複数のメディアを横断	オーディエンス毎の適切な価格	オーディエンスに対しての最適化







# アプリ・ディベロッパー向けマーケティングツール“Metaps Analytics”

アプリマーケティングに必要な計測からデータの分析・管理までをAll in Oneで提供



# Metaps Analyticsの強み

競合他社にはないAll in Oneのプラットフォームでアプリ・ディベロッパーをサポート

提供元/国		metaps <sup>®</sup> Analytics 	A社(米国) 	B社(米国) 	C社(米国) 	D社(フランス) 	E社(日本) 	F社(日本) 
広告効果の測定	国内	○	○	×	○	○	○	○
	海外	○	○	×	○	○	○	○
アプリユーザの分析 (DMP)		○	○	×	○	○	×	×
マーケット情報、アプリ解析及び競合分析		○	○	○	○	×	×	×
人工知能による予測モデル		○	×	×	×	○	○	×
テレビCM(リアル広告)との連動		○	×	×	×	×	×	×

出所: 競合他社ウェブサイト

1.

現地を熟知するマネジメントやコンサルタントの採用

2.

グローバルに事業展開するアプリ・ディベロッパーとの強固な信頼関係

3.

地域毎に戦略の異なるアプリ事業のノウハウを蓄積

グローバルでの業績急拡大



# グローバルマネジメントチーム

## 各国・地域の業界知見に優れたマネジメントチーム体制を構築

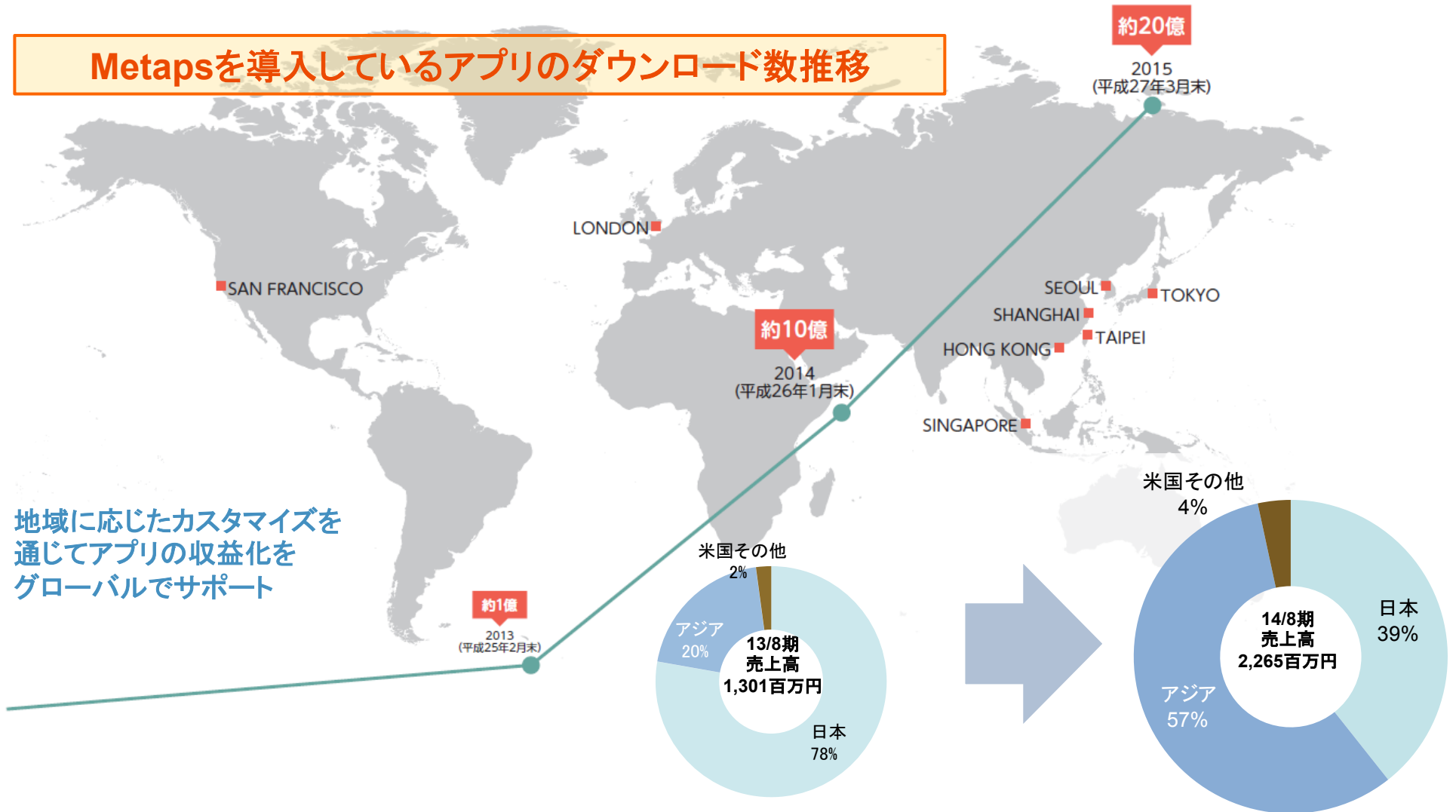
	<p><b>執行役員/中華圏戦略責任者 婁飛 (2013年)</b> 2005年にマッキンゼーアンドカンパニーに入社し、ハイテクなど幅広い分野のプロジェクトに携わる。2011年にDeNA中国の副社長として、mobageプラットフォームの中国展開を手がける</p>		<p><b>執行役員/シンガポール拠点責任者 蔡偉祥 (2012年)</b> マレーシアから日本に留学。大学院卒業後、日系ソフトウェア企業に入社。東南アジアの販売チャネルを開拓。その後シンガポール子会社の設立に携わる</p>
	<p><b>欧州拠点責任者 Natalia Kondakova (2014年)</b> 欧州及びロシア市場において、モバイル向けシステム開発企業でマーケティング及び事業開発を8年以上経験。特に東欧、ロシア市場を熟知</p>		<p><b>中国拠点責任者 鄭希 (2013年)</b> 2006年東京大学全額奨学金で入学。2008年三菱商事に入社し、鉄鋼国際貿易を担当。2010年リクルート東京本社に入社し、グローバル部門の立ち上げに参加し、9か月連続トップセールスを獲得</p>
	<p><b>香港拠点責任者 Sam Tam (2012年)</b> 香港のモバイル向けアドテック企業でAPAC事業責任者を経験。中国、香港、台湾のIT企業、通信キャリア、端末メーカーとの提携</p>		<p><b>台湾拠点責任者 Sharon Ho (2015年)</b> 主に台湾において15年間のゲーム業界経験。オンラインゲーム企業にてセールス、オペレーションサポートを統括。その後、決済関連企業にて台湾におけるオンラインゲームに関する決済事業等に従事</p>
	<p><b>韓国拠点責任者 Seungyeon Kim (2015年)</b> Googleを経て、2011年にInMobi韓国の立ち上げに参画し、2013年には韓国責任者として韓国No.1の広告ネットワークへと成長させる。その後、アジアパシフィックの事業責任者としてアプリ収益化ビジネスの成長に寄与</p>		<p><b>海外事業戦略部長 Watts Mizote (2013年)</b> 2005年リクルート入社。その後、グリーにてスマートフォンビジネスの立ち上げ及びロンドンオフィスの立ち上げに携わる。葵プロモーションに転じてからは、東南アジアにおける事業開発に従事</p>

注: 名前横の括弧内はMetapsに参画した年

# グローバルな顧客・メディア対応

グローバルな顧客・メディアに対応し、地域毎の需要を取込むことで海外売上比率増大

## Metapsを導入しているアプリのダウンロード数推移



# クロスボーダー広告出稿の需要と今後の可能性

今後更なる需要が予想されるクロスボーダー広告出稿にグローバルで対応

		広告出稿先地域							
		CN	HK	JP	KR	SG (東南アジア)	TW	UK (欧州)	US
広告主所在地域	CN	●	●	●	●	●	●	●	●
	HK	●	●	●	●	●	●	●	●
	JP	●	●	●	●	●	●	●	●
	KR	●	●	●	●	●	●	●	●
	SG (東南アジア)	●	●	●	●	●	●	●	●
	TW	●	●	●	●	●	●	●	●
	UK (欧州)	●	●	●	●	●	●	●	●
	US	●	●	●	●	●	●	●	●

- 開発者が優先的に投資している市場
- 多くの開発者が投資している市場
- 一部の開発者が投資している市場
- 開発者が試験的に投資している市場
- 投資している開発者がほぼ皆無の市場
- 当社がサポートしていない市場

### 3. 新規の取り組み

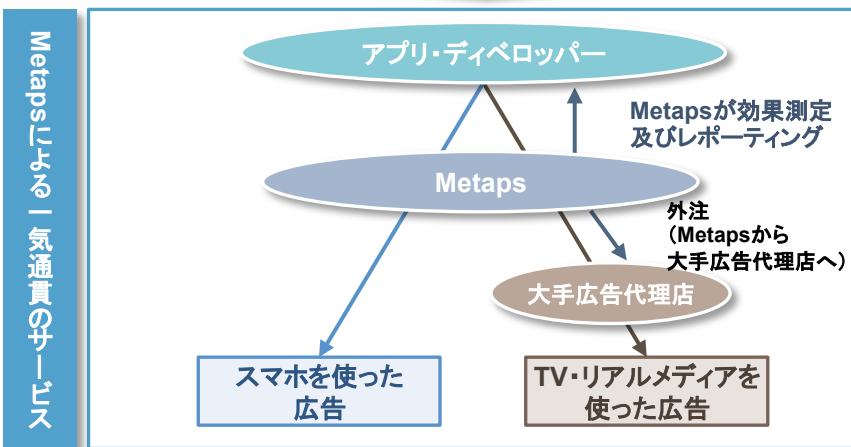
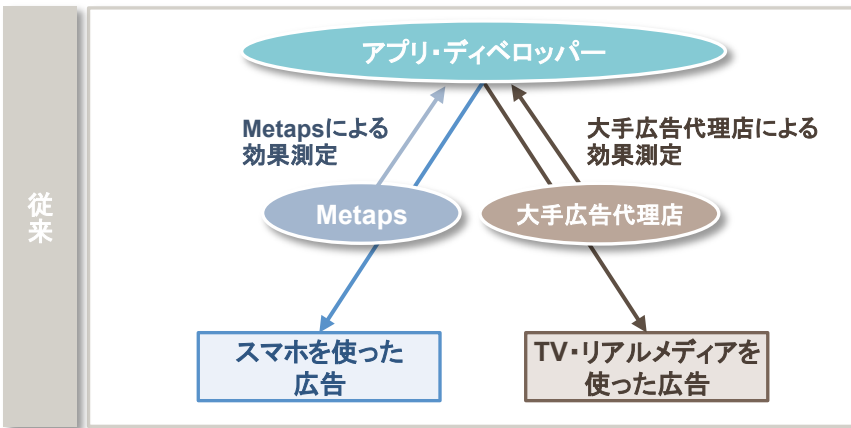
---

# 新規の取り組み:リアルメディア(Offline広告領域)への進出

## OnlineからOfflineまでワンストップで効果測定が可能に

### Offline広告領域への進出

Metapsにフロントを集約し大手広告代理店へ外注するビジネスモデルへ

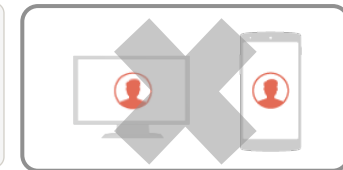


### TVCMの効果測定

Metaps Analyticsの導入でTVCM x アプリの効果測定が可能に

#### これまで

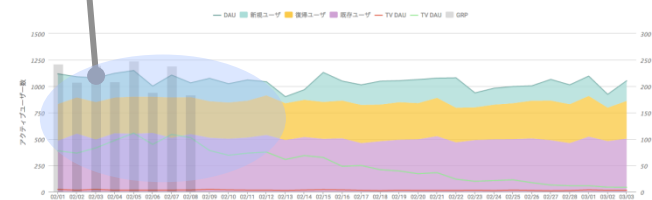
- TVCMの効果測定が困難
- 効果測定に時間がかかる
- ROAS\*の可視化に工数がかかる



#### これから

metaps | Analytics

TVCM実施以前と実施期間中のKPIの比較や、実施期間中の視聴率データに基づき、獲得やリテンションへの寄与度を可視化



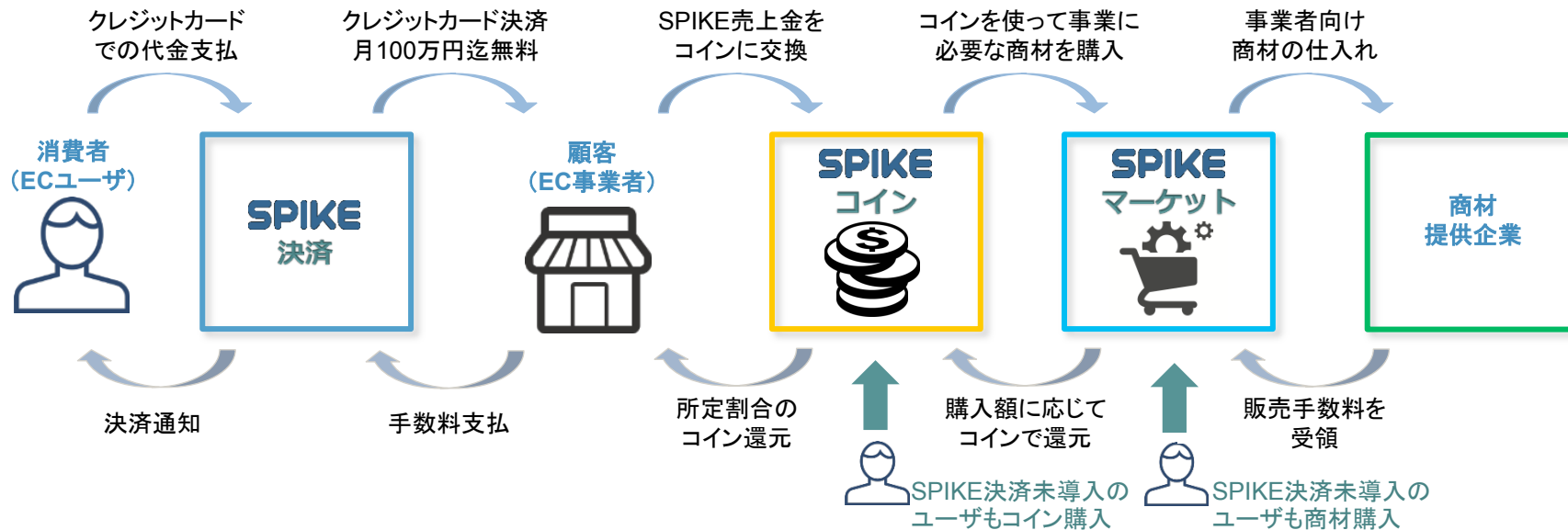
- TVCM効果をアプリ指標で可視化
- ダッシュボードに即座に反映
- ROAS\*算出もまとめてレポート



注: ROAS=Return On Advertising Spend  
広告の効果を測る指標の一つで、売上を広告費用で割ったもの

# 新規の取り組み:SPIKE事業

## SPIKE事業の全体フロー



## SPIKE事業の3つの特徴

### 1. SPIKE決済

	フリープラン	ビジネスプレミアム
月額固定費	0円	3,000円
決済手数料	0% (月100万円まで) 超過分4.0%+30円	2.55%+30円 (業界最安値)
収益源	月額固定費+決済手数料 +追加オプションプラン	

### 2. SPIKEコイン

- ネット上の支払いに使えるプリペイド型の電子マネー
  - SPIKEマーケットをはじめ、インターネット上でのショッピングに対応
- 所定割合のコインを還元
- 銀行振込、クレジットカード、SPIKE決済の売上金からチャージ

### 3. SPIKEマーケット

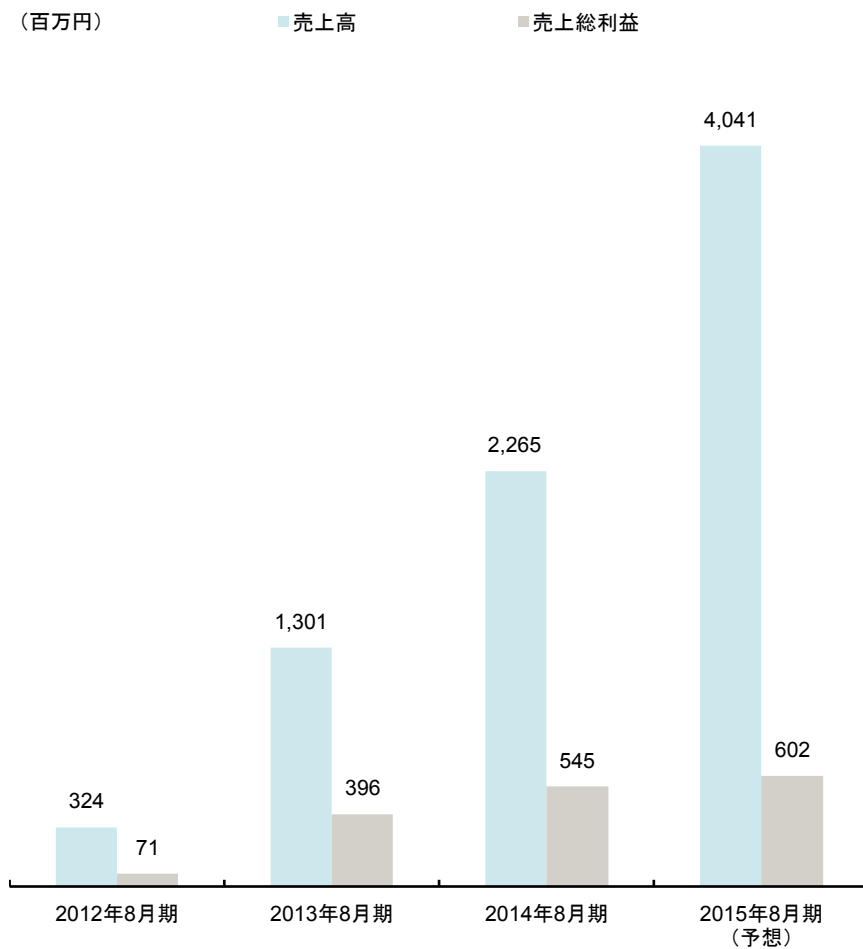
- 優待価格での商品購買や購買毎のSPIKEコインの還元を提供する事業者向けの優待サービス
- ギフト券、OA機器、福利厚生、ローン商品など事業者に必要な商材を網羅
- SPIKEコイン・クレジットカードで購入可能
- 大手ディストリビューターを含む10社以上と提携
- 購入額に応じて最大10%\*のコインを還元することで、SPIKE経済圏としてコインの流通を促進

\*注) 2015年7月末時点

# 業績の急成長:収益性の向上について

## 圧倒的な売上成長と新たな利益率向上施策を推進

### 売上高及び売上総利益の推移

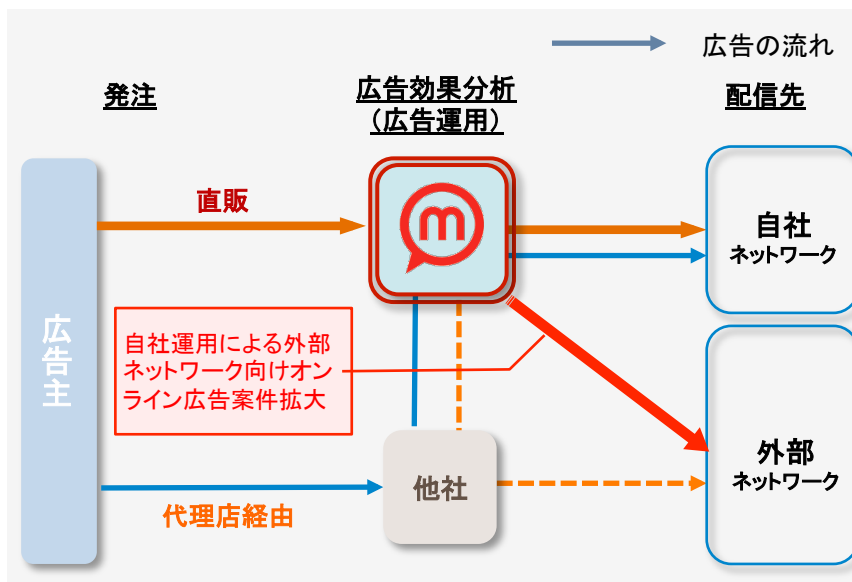


注: 2012年8月期のみ単体ベース(会社計算規則に基づいた数値)

### 想定される業績向上の方針・戦略

- 売上高
  - アプリ広告市場の拡大
  - Metaps Analytics導入の拡大
  - SPIKE事業の拡大
- 利益率
  - 自社運用の強化
  - 自社ネットワークの拡大

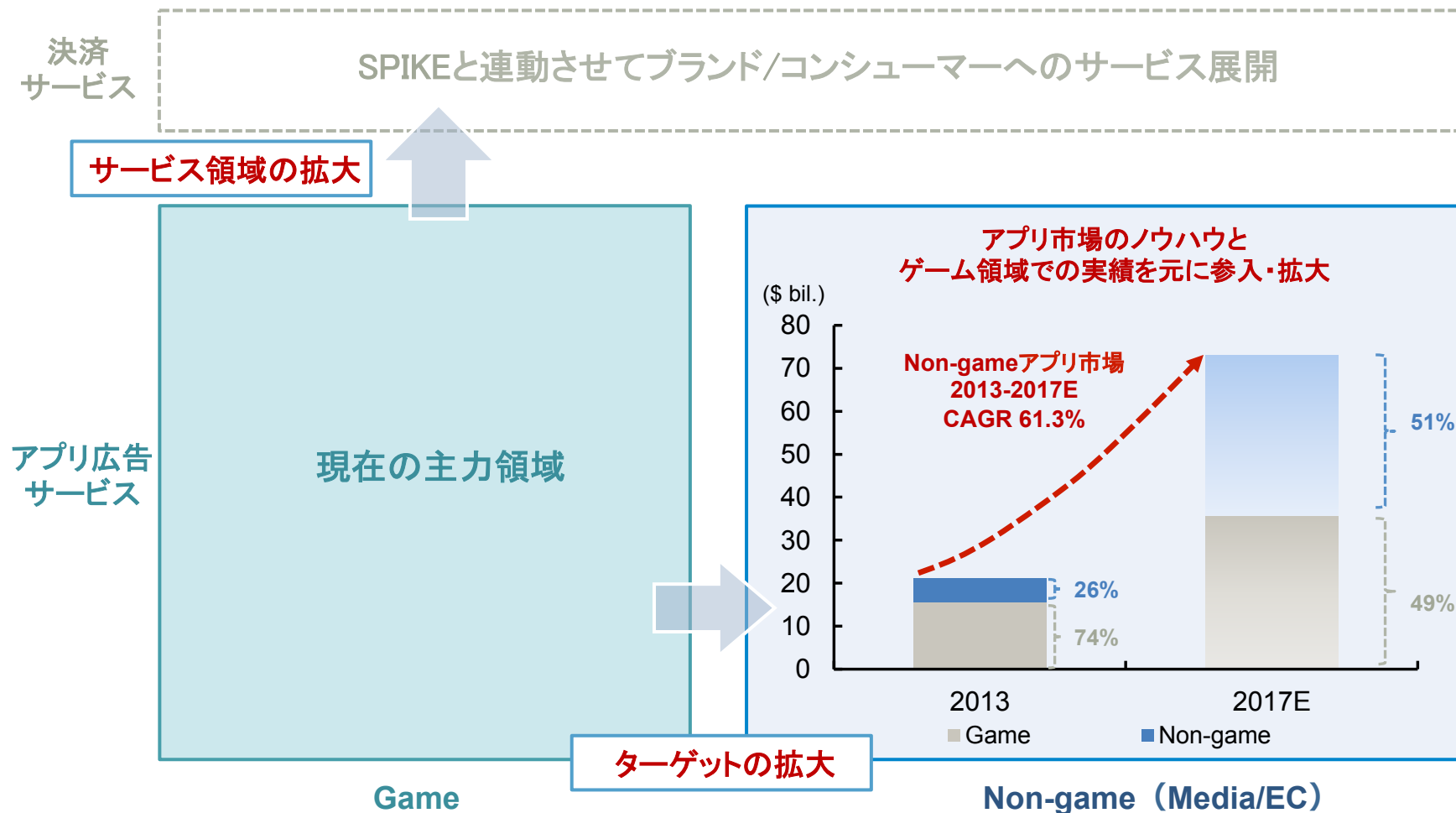
### 広告配信のフロー



# 新規の取り組み: ターゲットとサービス領域の拡大

## Game領域からNon-game領域に事業を拡大。同時に決済サービス“SPIKE”も連動し展開

ターゲットとサービス領域の拡大



出所: Digi-Capital "Mobile Internet Investment Review 2015 Executive Summary"

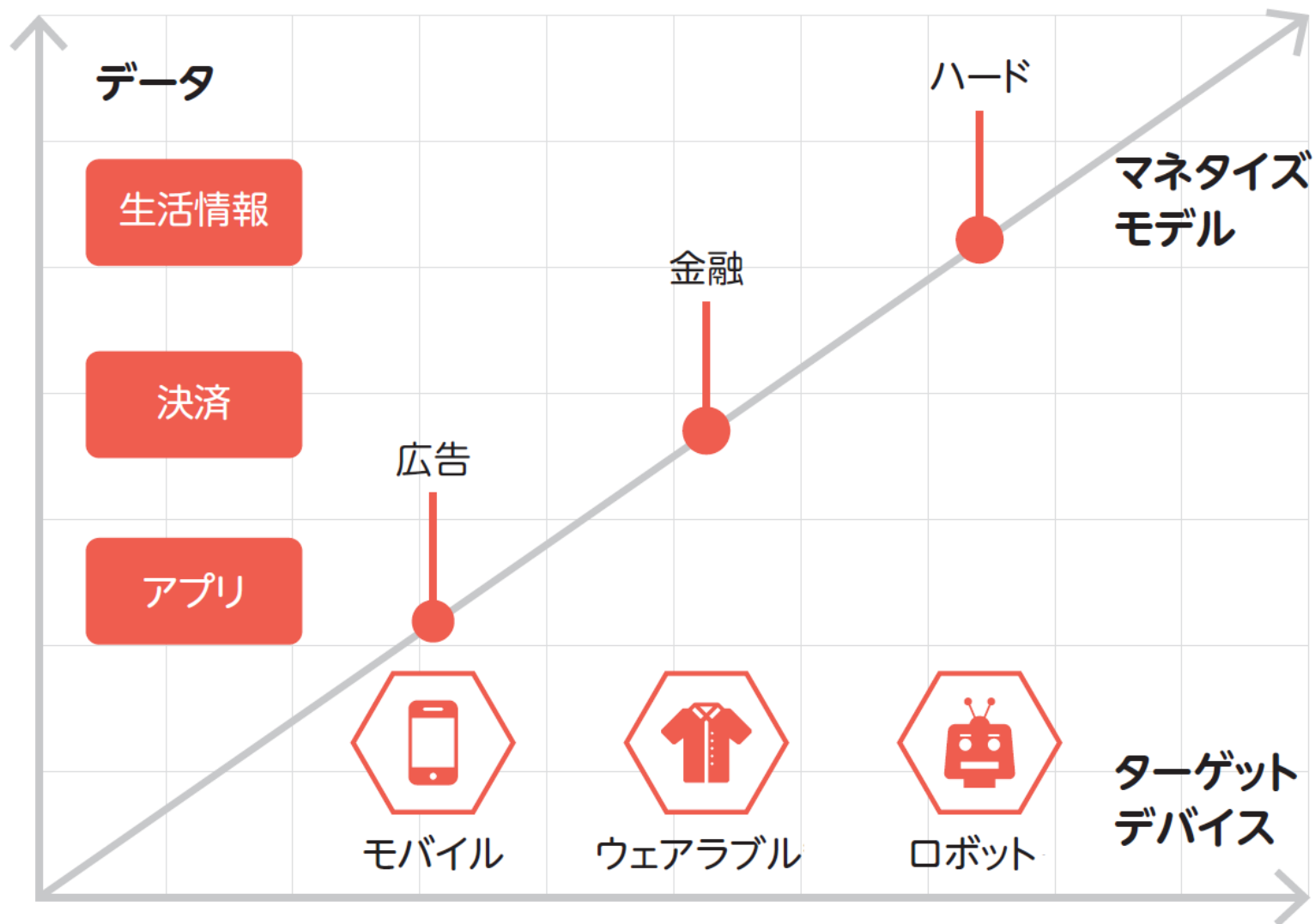


## 4. 今後の成長戦略

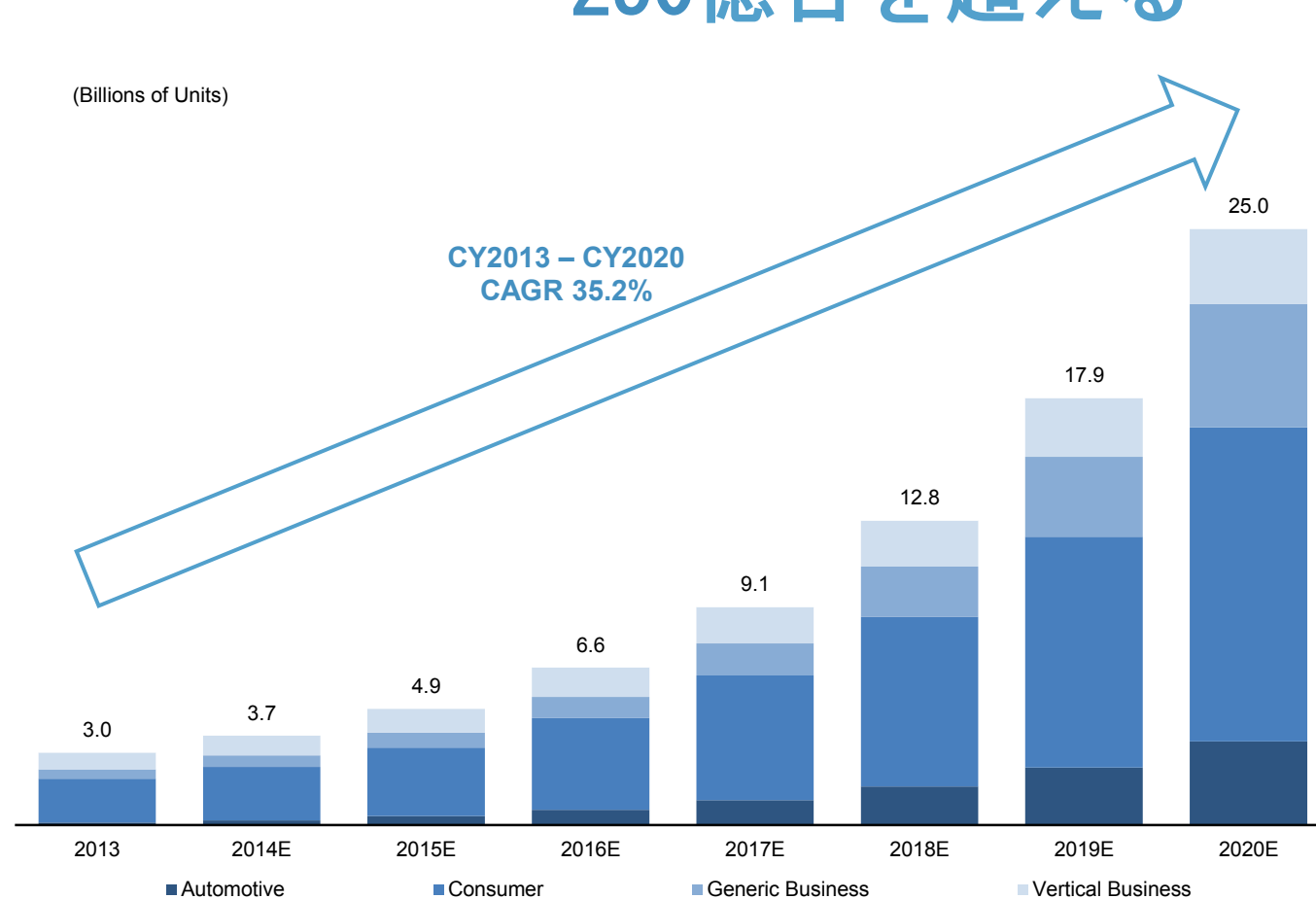
---

## 今後の拡大・成長戦略

データを競争力とし、デバイスの進化と共にマネタイズモデルを拡大



# 2020年までにネットにつながる端末は 250億台を超える



注： Generic business refers to applications that can be used in multiple industries  
 注： Vertical Business refers to applications developed for specific industries, such as retail, manufacturing and transportation  
 出所： Gartner "Forecast: Internet of Things, Endpoints and Associated Services, Worldwide" October 2014

# To be the World's Brain



## 世界の頭脳へ

コンピュータにあらゆるデータを学習させ、人々の最適な意思決定を支援する頭脳になることを目指しています。

## 5. 業績見通し

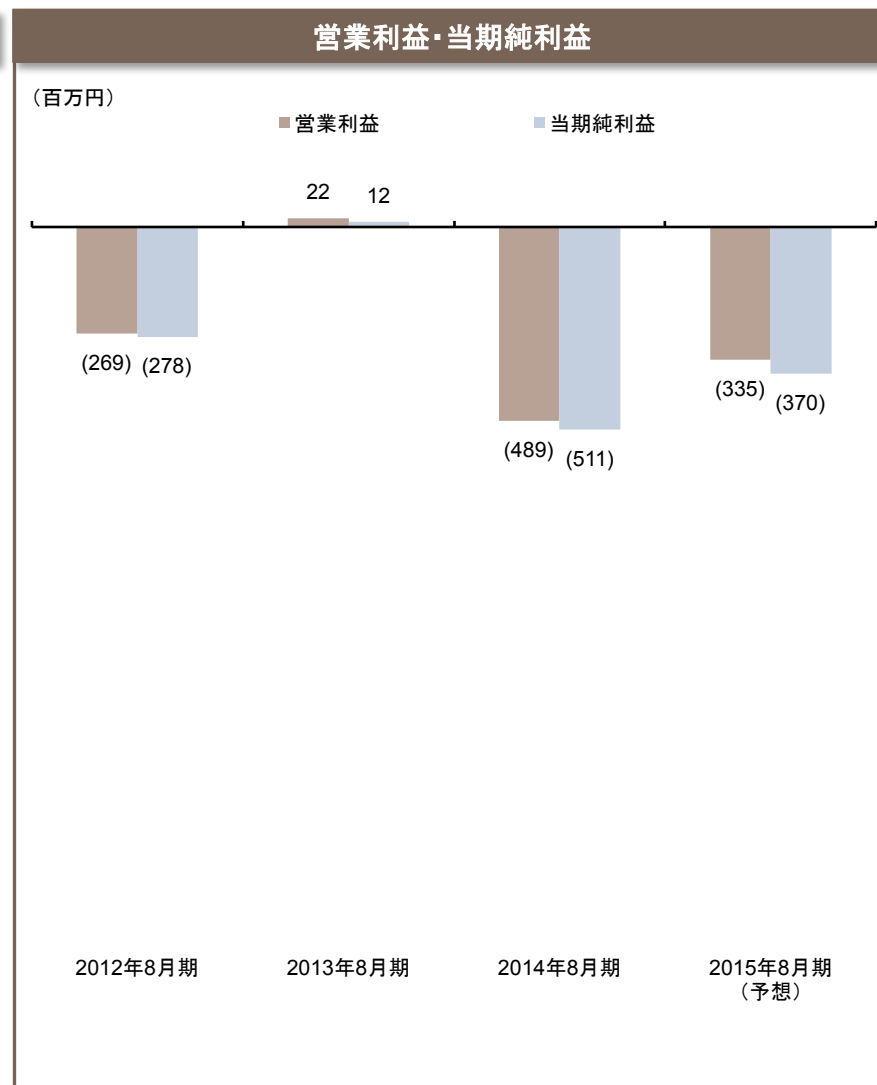
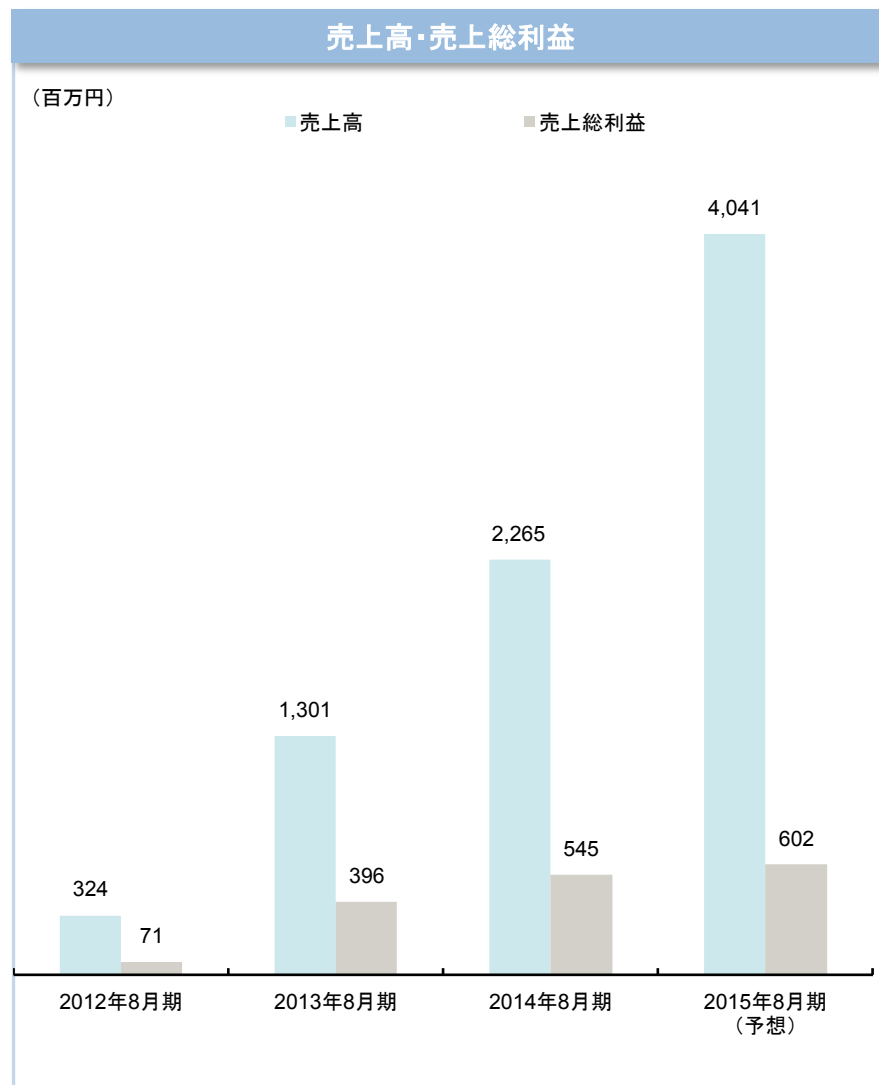
---

## 連結貸借対照表(2014年8月期と2015年8月期第3四半期)

科目(単位:千円)	2014/08/31	2015/05/31
<b>流動資産合計</b>	<b>813,202</b>	<b>5,285,082</b>
現金及び預金	249,987	4,664,455
売掛金	475,750	366,763
その他	87,464	253,863
<b>固定資産合計</b>	<b>297,424</b>	<b>459,574</b>
有形固定資産合計	8,465	42,962
無形固定資産合計	254,159	360,154
投資その他の資産	34,799	56,457
<b>繰延資産合計</b>	<b>6,668</b>	<b>18,142</b>
<b>資産合計</b>	<b>1,117,294</b>	<b>5,762,799</b>

科目(単位:千円)	2014/08/31	2015/05/31
<b>流動負債合計</b>	<b>451,688</b>	<b>1,113,988</b>
買掛金	328,708	323,379
その他	122,980	790,609
<b>固定負債合計</b>	<b>577,269</b>	<b>10,510</b>
退職給付に係る負債	2,731	2,398
その他	574,538	8,112
<b>負債合計</b>	<b>1,028,958</b>	<b>1,124,499</b>
<b>株主資本</b>	<b>78,157</b>	<b>4,599,297</b>
資本金	479,261	2,878,878
資本剰余金	468,263	2,867,880
利益剰余金	▲869,367	▲1,147,461
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>10,179</b>	<b>14,279</b>
少数株主持分	—	24,723
<b>純資産合計</b>	<b>88,336</b>	<b>4,638,299</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>1,117,294</b>	<b>5,762,799</b>

# 業績推移



注: 2012年8月期のみ単体ベース(会社計算規則に基づいた数値)

## 将来見通しに関する注意事項

---

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。